



## 「重症児の地域生活を支える在宅ケアについて」



重度の病気や障害を持つ、特に医療的ケアが必要なお子さんの場合、利用できる施設や福祉制度はわずかしかなかったりありません。近年は、医療が進み在宅生活できる医療的ケア児が増えつつあり、障害種別に関わりなく加齢や状態の変化とともに医療的ケアが必要となる場合もあります。また、こういった重症児（重症心身障がい児、医療的ケア児）を在宅でみる専門スタッフもまだまだ少ない状況にあります。

このたび、医療的ケアのスペシャリスト・下川和洋先生を講師に、医療的ケアの当事者も関心のあるスタッフの方もいっしょに学ぶ研修会を企画しました。医療的ケアとは何かから、現在の支援の実際などをお話いただきます。

ご家族、病院や施設でお勤めの専門職の皆さん、ご関心のある学生さんなど  
ご参加お待ちしております。



**講師：下川和洋氏**

（NPO法人地域ケアさぽーと研究所・理事 女子栄養大学・大学院/白梅学園大学非常勤講師）

（講師紹介）

都立肢体不自由養護学校の教員時代から医療的ケアについて実践・研究を深め、医療的ケアや重症心身障がい児・者の支援のスペシャリストとして活動。2012 年 3 月教員辞職後も、当事者支援、都立特別支援学校・自立活動指導員（外部専門家）、支援者の研修、地域生活を支えるネットワークづくりなど、東京を拠点に全国各地で幅広く活動されています。

ホームページ：医療的ケアが必要な子どもと学校教育 <http://mcare.life.coocan.jp/>

著書：「医療的ケアって大変なことなの？」「みーんなそろって学校へ行きたい！」「これからの健康管理と医療的ケア」等

**参加対象：**当事者家族とその関係者（専門職）、関心のある方ならどなたでも

**参加費：**無料

～「高知新聞・高知放送 生命（いのち）の基金」助成事業～

日時	平成29年6月24日(土)		平成29年6月25日(日)	
場所	高知市保健福祉センター (高知市塩田町 18 番 10 号)		高知市東部健康福祉センター (高知市葛島 4 丁目 3-3)	
内容	10:00～	開会、あいさつ	9:30～9:35	開会
	10:10～12:00	重症児の地域生活への理解 ～医療的ケア支援とライフステージ～	9:35～12:30	重症児への支援の実際 ～コミュニケーション支援と遊びと介護～
	～ 昼食・休憩 ～			
	13:00～15:00	重症児の特性(心と身体)、 ～医療的ケアを通して心身を知る体験型 研修～		
	15:10～16:00	合理的配慮と医療的ケア ～障害者権利条約、障害者差別解消法、 児童福祉法改正の追い風を受けて～		



(注) 1日目と2日目の会場が異なりますのでご注意ください。

- ・途中休憩を挟み、参加者との交流をしながらゆっくり進めますので、時間設定は若干変更があります。
- ・駐車場はありますが、台数に限りがあるため、なるべく乗合せでお願いします。
- ・別室にての託児は予定しておりません。会場内にて参加者による見守りを行う予定です。

参加時のお子さんのことで何かご要望がありましたら申込み時にお知らせください。

## 【 申込方法 】

下記の内容を 6.21(水)までに、メールアドレスあてご連絡ください。

なお、ご不明な点等ありましたら、問合せ先までお願いします。

- ① 参加日時(6.24(土)のみ、6.25(日)のみ、両日)
- ② 氏名(大人、お子さんもお願いします。)
- ③ 連絡先
- ④ (専門職の方は)所属先、ご職業
- ⑤ 6.24(土)のみ: お弁当の注文個数

(お弁当 600 円/個(予定)の注文を行う予定です。受付時に集金します。6.25(日)はありません。)



### ■ 申込・問合せ先 ■

特定非営利活動法人みらい予想図

[rie4224@s3.dion.ne.jp](mailto:rie4224@s3.dion.ne.jp)

090-1326-3819(山崎)

090-4784-1051(森下)



## 特定非営利活動法人みらい予想図



今年4月 NPO 法人を設立、重症児(重症心身障がい児および医療的ケア児)が笑顔で安心して過ごせる居場所づくりを目指し、重症児のための放課後等デイサービスを立ち上げる準備をしています。

